

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年11月14日
【事業年度】	第39期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）
【会社名】	アイエーグループ株式会社
【英訳名】	I.A GROUP CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古川 隆太郎
【本店の所在の場所】	横浜市戸塚区品濃町545番地5
【電話番号】	045(821)7500（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 岡野 良信
【最寄りの連絡場所】	横浜市戸塚区品濃町545番地5
【電話番号】	045(821)7500（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 岡野 良信
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月24日に提出いたしました第39期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 連結経営指標等

第2 事業の状況

3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

キャッシュ・フローの分析

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等
(訂正前)

回次	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期
決算年月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
売上高 (千円)	32,822,971	38,324,659	38,160,798	32,624,769	35,831,912
経常利益又は経常損失 () (千円)	1,013,431	1,461,815	1,297,718	561,869	1,450,711
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 () (千円)	215,407	801,887	594,305	2,209,451	972,676
包括利益 (千円)	202,421	822,841	587,763	2,192,328	958,873
純資産額 (千円)	13,478,648	14,047,528	14,359,549	11,977,271	12,701,231
総資産額 (千円)	31,952,318	32,236,979	31,749,696	29,883,551	28,537,683
1株当たり純資産額 (円)	8,843.11	9,294.19	9,555.17	7,972.88	8,555.10
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 () (円)	141.01	532.27	397.85	1,483.10	657.79
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	42.1	43.4	44.9	39.7	44.1
自己資本利益率 (%)	-	5.9	4.2	-	8.0
株価収益率 (倍)	-	6.5	7.1	-	5.2
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,085,896	1,867,459	1,120,037	1,556,358	<u>2,575,852</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	314,891	2,004,898	616,021	711,493	<u>273,560</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	192,256	118,693	512,666	875,105	1,501,094
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	1,624,806	1,368,674	1,360,023	1,329,782	2,130,979
従業員数 (名)	1,077 (331)	1,066 (405)	1,094 (430)	1,112 (403)	1,110 (386)

(注) 1 第36期、第37期、第39期は、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第35期、第38期は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第35期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しております。

3 第35期、第38期の自己資本利益率、株価収益率については、親会社株主に帰属する当期純損失であるため記載しておりません。

4 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、当連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。

5 従業員数欄の(外書)は、パートタイマー等の年間平均雇用人員であります。

(訂正後)

回次	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期
決算年月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
売上高 (千円)	32,822,971	38,324,659	38,160,798	32,624,769	35,831,912
経常利益又は経常損失() (千円)	1,013,431	1,461,815	1,297,718	561,869	1,450,711
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失() (千円)	215,407	801,887	594,305	2,209,451	972,676
包括利益 (千円)	202,421	822,841	587,763	2,192,328	958,873
純資産額 (千円)	13,478,648	14,047,528	14,359,549	11,977,271	12,701,231
総資産額 (千円)	31,952,318	32,236,979	31,749,696	29,883,551	28,537,683
1株当たり純資産額 (円)	8,843.11	9,294.19	9,555.17	7,972.88	8,555.10
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失() (円)	141.01	532.27	397.85	1,483.10	657.79
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	42.1	43.4	44.9	39.7	44.1
自己資本利益率 (%)	-	5.9	4.2	-	8.0
株価収益率 (倍)	-	6.5	7.1	-	5.2
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,085,896	1,867,459	1,120,037	1,556,358	2,745,852
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	314,891	2,004,898	616,021	711,493	443,560
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	192,256	118,693	512,666	875,105	1,501,094
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	1,624,806	1,368,674	1,360,023	1,329,782	2,130,979
従業員数 (名)	1,077 (331)	1,066 (405)	1,094 (430)	1,112 (403)	1,110 (386)

(注) 1 第36期、第37期、第39期は、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第35期、第38期は、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

- 2 当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。第35期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しております。
- 3 第35期、第38期の自己資本利益率、株価収益率については、親会社株主に帰属する当期純損失であるため記載しておりません。
- 4 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、当連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。
- 5 従業員数欄の(外書)は、パートタイマー等の年間平均雇用人員であります。

第2【事業の状況】

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)経営成績等の状況の概要

キャッシュ・フローの分析

(訂正前)

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ801百万円増加し、2,130百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,575百万円の収入となり、前連結会計年度と比べ、1,019百万円の収入の増加となりました。これは、棚卸資産の減少額1,576百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、273百万円の支出となり、前連結会計年度と比べ、437百万円の支出の減少となりました。これは、出資金の回収による収入97百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,501百万円の支出となり、前連結会計年度と比べ、625百万円の支出の増加となりました。これは、長期借入金の返済による支出の増加301百万円などによるものであります。

(訂正後)

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ801百万円増加し、2,130百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,745百万円の収入となり、前連結会計年度と比べ、1,189百万円の収入の増加となりました。これは、棚卸資産の減少額1,576百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、443百万円の支出となり、前連結会計年度と比べ、267百万円の支出の減少となりました。これは、出資金の回収による収入97百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,501百万円の支出となり、前連結会計年度と比べ、625百万円の支出の増加となりました。これは、長期借入金の返済による支出の増加301百万円などによるものであります。

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()	1,834,890	1,366,048
減価償却費	853,547	881,071
役員退職慰労引当金戻入額	-	190,000
助成金収入	151,257	31,678
店舗閉鎖損失	-	237,276
和解金	-	17,280
長期前払費用償却額	7,139	5,632
その他の償却額	34,140	33,951
減損損失	1,425,791	37,341
賞与引当金の増減額(は減少)	24,039	6,636
貸倒引当金の増減額(は減少)	600	678
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	33,532	16,046
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	88,200	10,996
受取利息及び受取配当金	16,096	15,467
支払利息	48,439	42,147
固定資産売却損益(は益)	-	5,654
固定資産除却損	1,914	6,506
投資有価証券売却損益(は益)	4,000	-
売上債権の増減額(は増加)	6,283	62,462
棚卸資産の増減額(は増加)	756,406	1,576,042
仕入債務の増減額(は減少)	309,086	476,196
未成工事受入金の増減額(は減少)	118,612	160,652
未収又は未払消費税等の増減額(は減少)	225,499	140,644
その他	418,912	959,926
小計	1,889,132	3,406,662
利息及び配当金の受取額	4,047	3,984
利息の支払額	48,212	41,692
リース契約解除に伴う支払額	584	-
助成金の受取額	136,099	47,350
法人税等の支払額	508,343	904,663
法人税等の還付額	84,219	64,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,556,358	2,575,852

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	561,932	493,001
有形固定資産の売却による収入	-	9,358
無形固定資産の取得による支出	4,827	26,593
投資有価証券の取得による支出	169	175
投資有価証券の売却による収入	1,000	-
出資金の回収による収入	-	97,963
貸付金の回収による収入	600	600
長期前払費用の取得による支出	4,294	1,000
差入保証金の差入による支出	58,270	11,800
差入保証金の回収による収入	16,202	84,363
保険積立金の払戻による収入	-	68,578
その他	99,802	1,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	711,493	273,560
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	805,000	-
長期借入れによる収入	1,100,000	-
長期借入金の返済による支出	924,540	1,226,076
ファイナンス・リース債務の返済による支出	55,602	40,143
配当金の支払額	178,892	178,082
自己株式の取得による支出	11,070	56,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	875,105	1,501,094
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	30,240	801,196
現金及び現金同等物の期首残高	1,360,023	1,329,782
現金及び現金同等物の期末残高	1,329,782	2,130,979

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失()	1,834,890	1,366,048
減価償却費	853,547	801,071
役員退職慰労引当金戻入額	-	190,000
助成金収入	151,257	31,678
店舗閉鎖損失	-	237,276
和解金	-	17,280
長期前払費用償却額	7,139	5,632
その他の償却額	34,140	33,951
減損損失	1,425,791	37,341
賞与引当金の増減額(は減少)	24,039	6,636
貸倒引当金の増減額(は減少)	600	678
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	33,532	16,046
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	88,200	10,996
受取利息及び受取配当金	16,096	15,467
支払利息	48,439	42,147
固定資産売却損益(は益)	-	5,654
固定資産除却損	1,914	6,506
投資有価証券売却損益(は益)	4,000	-
売上債権の増減額(は増加)	6,283	62,462
棚卸資産の増減額(は増加)	756,406	1,576,042
仕入債務の増減額(は減少)	309,086	476,196
未成工事受入金の増減額(は減少)	118,612	160,652
未収又は未払消費税等の増減額(は減少)	225,499	140,644
その他	418,912	709,926
小計	1,889,132	3,576,662
利息及び配当金の受取額	4,047	3,984
利息の支払額	48,212	41,692
リース契約解除に伴う支払額	584	-
助成金の受取額	136,099	47,350
法人税等の支払額	508,343	904,663
法人税等の還付額	84,219	64,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,556,358	2,745,852

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	561,932	493,001
有形固定資産の売却による収入	-	9,358
無形固定資産の取得による支出	4,827	26,593
資産除去債務の履行による支出	-	170,000
投資有価証券の取得による支出	169	175
投資有価証券の売却による収入	1,000	-
出資金の回収による収入	-	97,963
貸付金の回収による収入	600	600
長期前払費用の取得による支出	4,294	1,000
差入保証金の差入による支出	58,270	11,800
差入保証金の回収による収入	16,202	84,363
保険積立金の払戻による収入	-	68,578
その他	99,802	1,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	711,493	443,560
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	805,000	-
長期借入れによる収入	1,100,000	-
長期借入金の返済による支出	924,540	1,226,076
ファイナンス・リース債務の返済による支出	55,602	40,143
配当金の支払額	178,892	178,082
自己株式の取得による支出	11,070	56,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	875,105	1,501,094
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	30,240	801,196
現金及び現金同等物の期首残高	1,360,023	1,329,782
現金及び現金同等物の期末残高	1,329,782	2,130,979